

日体施事発第69号

平成31年3月29日

都道府県体育施設協会長
特 別 会 員 者 殿
関 係 者

公益財団法人 日本体育施設協会

会 長 大 東 和 美

(会長印省略)

独立行政法人 日本スポーツ振興センター

理事長 大 東 和 美

(理事長印省略)

第65回公認体育施設管理士養成講習会の開催について

今般、別紙要項により標記の講習会を開催いたします。

つきましては、受講参加者には格別のご配慮をいただきたくお願い申し上げます。

第65回公認体育施設管理士養成講習会開催要項

1. 趣 旨 体育施設の維持管理・運営に関する総合的な知識を習得することによって、体育施設管理者の資質向上とともに、わが国の体育・スポーツの振興に寄与することを目的としています。
2. 主 催 公益財団法人日本体育施設協会、独立行政法人日本スポーツ振興センター
3. 後 援 スポーツ庁（予定）
4. 期 日 2019年6月18日（火）～6月20日（木）
2019年6月21日（金） 資格認定試験（6～7ページ参照）
スポーツ救急手当講習会プロバイダー【熱中症・感染防止（環境障害）】コース（希望者のみ 8～11ページ参照）
5. 会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟4階417室
東京都渋谷区代々木神園町3-1
（小田急線 参宮橋駅下車徒歩7分、東京メトロ千代田線代々木公園駅下車（代々木公園方面4番出口）徒歩10分、京王バス新宿駅西口（16番）・渋谷駅西口（40番）より代々木5丁目下車）
6. 受講資格 (1)体育施設の管理運営に従事している方。または、これらの業務に従事することを目的としている方。
(2)2019年6月18日現在満20歳以上の方
7. 定 員 150名
8. 講習内容 別表(1)のとおり
9. 日 程 別表(2)のとおり
10. 受講料 講習会会員及び学生：24,000円、一般：28,000円
※講習会会員とは、(公財)日本体育施設協会の「維持会員（47都道府県体育施設協会）」「特別会員」「賛助会員」及び、都道府県体育施設協会に加盟・加入している団体等に所属する職員・社員をいいます。
11. 申込期間 2019年4月26日（金）～5月10日（金）午前中必着
12. 申込方法 (1) 必要な手続
 - ① 本協会ホームページ（https://www2.jp-taiikushisetsu.jp/guidance/guidance_kanri）よりお申込みください。講習会会員の方は、正規職員であることを証明するもの（健康保険証）をweb申込みの際に画像ファイルにて添付ください。証明するものがない場合は講習会会員と認めません。また、学生の方は学生証を画像ファイルにて添付ください（画像ファイルは、判読可能であればjpg、bmp、tiff、pdf等種類は問いません。ファイルサイズは、2MB以下となるようにお願いいたします）。
 - ② 定員を超えた場合は抽選とします（受講のみは認めません）。
 - ③ 受講の可否についてはそれぞれ受講者にメールで通知いたします。※本協会からのメールが受信可能なメールアドレス(個人用)を申込者ごとにご用意ください。

- ④ 受講が決定した方は、経費を2019年5月17日(金)まで(必着)に下記へお振込みください。振込名が本人名義でない場合は事前にメール (mail@jp-taiikushisetsu.or.jp) もしくは FAX にて必ずご連絡ください。受講番号は入金順となります。なお、棄権する場合は必ず本協会へご連絡ください。

【振込先】

銀行名：三井住友銀行【銀行コード 0009】

支店名：麴町(コウジマチ)支店【支店コード 218】

預金種別：普通預金

口座番号：2890859

口座名義：公益財団法人日本体育施設協会

口座名義カナ：コウエキザイダンホウジンニホンタイイクシセツキョウカイ

- ⑤ ④の手順によって受理した方には受講・受験証及び関係書類を送付します(納入された受講料は返金いたしません)。※関係書類等については、開催日の10日前を目途に送付いたします。

(2) 問い合わせ先

公益財団法人日本体育施設協会 事業部

〒170-0002 東京都豊島区巣鴨2-7-14 巣鴨スポーツセンター別館3階

TEL 03-5972-1983 FAX 03-5972-4106

E-mail : mail@jp-taiikushisetsu.or.jp

13. その他

- (1) 資格認定試験を2019年6月21日(金)に実施いたします。
- (2) スポーツ救急手当プロバイダー及びインストラクター資格保有者(いずれも有効期限内に限る)は、2019年6月21日(金)の「スポーツ救急手当講習会基礎コース」の受講が免除となります。
- (3) 筆記用具(試験は鉛筆、消しゴムを用意)、健康保険証、日用品等は各自持参してください。
- (4) 服装は自由です。
- (5) 講習期間中は毎朝、受講・受験証を受付に提出してください。
- (6) 受講中の言動に関し、主催者及び会場施設等から問題指摘があり、改善がみられない場合は受講を中止いただくことがあります。
- (7) 受講の申込みにあたり提供いただく個人情報は、本講習会の運営・管理及び諸連絡に使用いたします。また、本協会は本講習会における受講管理の一部を業務委託します。業務委託にあたり、個人情報の取扱いには厳重に管理し、本協会の事業目的以外には使用せず、ご本人の同意無しに第三者に開示・提供することはありません。
- (8) 本講習会中に撮影した写真等については、本協会ホームページや本協会月刊誌『月刊体育施設』において利用することがあります。
- (9) 宿泊施設は各自で対応してください。
- (10) 本講習会に関するお問い合わせ等は、本協会事業部(TEL 03-5972-1983、メール mail@jp-taiikushisetsu.or.jp)へお願いいたします。
- (11) 公認指導者制度により、資格の有効期限は4年間です。

別表(1)

講 習 内 容

科 目	時間 (分)	講 師
1 各種スポーツ施設の維持管理		
① スポーツ施設（体育館・武道館等） の維持管理	90	(公財)日本体育施設協会 施設設計監理部会 松村 佳明
② 屋外スポーツ施設の維持管理 (人工芝を含む)	90	(公財)日本体育施設協会 屋外体育施設部会 越後 幸太郎
③ スポーツフロアの維持管理	60	(公財)日本体育施設協会 屋内施設フロア一部会 佐藤 民夫
④ 水泳プールの維持管理	75	(公財)日本体育施設協会 水泳プール部会 白木 俊郎
⑤ スポーツ施設の照明と維持管理	60	(公財)日本体育施設協会 スポーツ照明部会 滝口 賢一郎
⑥ スポーツ施設の音響と維持管理	60	(公財)日本体育施設協会 スポーツ音響部会 兼子 紳一郎
⑦ 芝生の造成と維持管理	75	(独)日本スポーツ振興センター 国立競技場事業課課長補佐 渡辺 茂
⑧ スポーツ施設用器具の維持管理	60	(公財)日本体育施設協会 施設用器具部会 瀬戸口 祐剛
2 体育施設の劣化と保全	90	(公財)日本体育施設協会 施設設計監理部会 石原 智也
3 スポーツ施設経営論	90	順天堂大学 特任教授 野川 春夫
4 スポーツ施設の法的責任	90	キーストーン法律事務所 代表弁護士 菅原 哲朗
5 スポーツマーケティング	90	順天堂大学 スポーツ健康科学部 マネジメント学科 先任准教授 工藤 康宏
6 スポーツ救急手当講習会 基礎コース	60	(公財)日本体育施設協会 講習会運営事務局
	合計 16 時間 30 分	
【希望者】 スポーツ救急手当講習会 プロバイダー【熱中症・感染防止 (環境障害)コース】コース	240	別紙「スポーツ救急手当講習会の開催について」参照

第65回公認体育施設管理士養成講習会 日程表

別表(2)

時 日	8:40	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	会 場
6月18日 (火) 第1日			受付 開講式	スポーツ施設経営論 10:00～11:30 (野川)	昼食	スポーツ施設 (体育館・武道館等) の維持管理 12:30～14:00 (松村)	休憩	スポーツ施設の 照明と維持管理 14:10～15:10 (滝口)	休憩	スポーツフロアの 維持管理 15:20～16:20 (佐藤)	国立リハビリテーションセンター 青少年総合センター棟417室 (控室) センター棟408室
6月19日 (水) 第2日		受付	スポーツ施設の 法的責任 9:00～10:30 (菅原)	休憩	水泳プールの 維持管理 10:40～11:55 (白木)	昼食	スポーツマーケティング 13:00～14:30 (工藤)	休憩	体育施設の 劣化と保全 14:40～16:10 (石原)		国立リハビリテーションセンター 青少年総合センター棟417室 (控室) センター棟408室
6月20日 (木) 第3日		受付	屋外スポーツ施設の 維持管理 (人工芝を含む) 9:00～10:30 (越後)	休憩	スポーツ施設の 音響と維持管理 10:40～11:40 (兼子)	昼食	芝生の造成と 維持管理 12:40～13:55 (渡辺)	休憩	スポーツ施設 用器具の 維持管理 14:05～15:05 (瀬戸口)		国立リハビリテーションセンター 青少年総合センター棟417室 (控室) センター棟408室
6月21日 (金) 第4日		受付	事務連絡 資格認定試験 9:00～10:30	休憩	スポーツ救急手当 講習会 〈基礎コース〉 10:40～11:40 (講習会運営事務局)	昼食	スポーツ救急手当講習会 (希望者のみ) 〈プロハイター・熱中症・感染防止 (環境障害) 〉コース 12:30～16:30 (講習会運営事務局)				国立リハビリテーションセンター 青少年総合センター棟417室 (控室) センター棟408室

8:30 8:50

スポーツ救急手当講習会 基礎コース

別表(3)

プログラム

時間(分)	項 目	内 容	
5	オリエンテーション	救急手当法の必要性について	
		グループ分け	
15	デモンストレーション	傷病者発見	救急バッグ準備
			周囲の安全確認
			大出血の確認
			感染予防
		意識確認	呼びかけて反応（意識）確認
		応援要請	119番通報・AED依頼
		呼吸確認	胸、お腹の動きを確認 (10秒以内)
		CPR+人工呼吸	胸骨圧迫+人工呼吸の実施
		AED	AED到着後直ちに実施
		CPR&AED	AEDガイドンスに従い実施
救急隊到着	救急隊へ状況報告		
25	実技実習	CPR	2サイクル（30回×2回）
		AED	AED到着後直ちに実施
			電源を入れる
			胸部確認
			パッド貼付
			ショック（除細動）
		（胸部圧迫はAEDガイドンスに従ってAED実施中も続ける）	
CPRの再開	ショック後直ちに胸骨圧迫再開		
15	感染防御	講義	感染防御の必要性
		実技	DVD

都道府県体育施設協会長
特 別 会 員 殿
関 係 者

公益財団法人 日本体育施設協会
会 長 大 東 和 美
(会長印省略)

第65回公認体育施設管理士資格認定試験実施について

今般、下記要項により、標記資格認定試験を実施いたします。

つきましては、資格認定試験受験者には格別のご配慮をいただきたくお願い申し上げます。

記

1. 主 催 公益財団法人日本体育施設協会
2. 日 時 2019年6月21日(金) 9:00~10:30 (別表(2)参照)
3. 会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟4階 417室
東京都渋谷区代々木神園町3-1
(小田急線 参宮橋駅下車徒歩7分、東京メトロ千代田線代々木公園駅下車(代々木公園方面4番出口)徒歩10分、京王バス新宿駅西口(16番)・渋谷駅西口(40番)より代々木5丁目下車)
4. 受験資格 公認体育施設管理士養成講習会を修了した方
5. 定 員 150名
6. 資格認定試験科目
 - ① スポーツ施設(体育館・武道館等)の維持管理
 - ② 屋外スポーツ施設の維持管理(人工芝を含む)
 - ③ スポーツフロアの維持管理
 - ④ 水泳プールの維持管理
 - ⑤ スポーツ施設の照明と維持管理
 - ⑥ スポーツ施設の音響と維持管理
 - ⑦ 芝生の造成と維持管理
 - ⑧ スポーツ施設用器具の維持管理
 - ⑨ 体育施設の劣化と保全
 - ⑩ スポーツ施設経営論
 - ⑪ スポーツ施設の法的責任
 - ⑫ スポーツマーケティング

7. 資格認定受験料 講習会会員及び学生：10,000円、 一般：15,000円
- ※講習会会員とは、(公財)日本体育施設協会の「維持会員(47都道府県体育施設協会)」「特別会員」「賛助会員」及び、都道府県体育施設協会に加盟・加入している団体等に所属する職員・社員をいいます。講習会会員は正規職員であることを証明するもの(健康保険証)をweb申込みの際に添付してください。また、学生の方は学生証を画像ファイルにして添付してください。納入された受験料は返金いたしません。
8. 申込期間 開催要項11と同じ
9. 申込方法 開催要項12と同じ
10. 合格発表 資格認定試験終了後、資格認定委員会に諮り、約2ヵ月後に本人宛に合否を通知いたします。
11. 資格取得 資格認定試験に合格の上、資格認定登録料を納入された方に、資格認定証・資格認定カード・公認指導者用ガイドブックを送付いたします。
12. その他 (1) 受講申込みにあたり提供いただく個人情報は、本講習会の運営・管理及び諸連絡に使用いたします。また、本協会は本講習会における受講管理の一部を業務委託します。業務委託にあたり、個人情報の取扱いには厳重に管理し、本協会の事業目的以外には使用せず、ご本人の同意無しに第三者に開示・提供することはありません。
- (2) 資格認定試験及び講習会会員・非会員についてのお問い合わせは本協会事業部(TEL 03-5972-1983、E-mail: mail@jp-taiikushisetsu.or.jp)へお願いいたします。

都道府県体育施設協会長
特 別 会 員 殿
関 係 者

公益財団法人日本体育施設協会
会 長 大 東 和 美
(会長印省略)

スポーツ救急手当講習会プロバイダー
【熱中症・感染防止（環境障害）コース】の開催について

今般、下記要項により、標記講習会を開催いたします。
つきましては、受講参加者には格別のご配慮をいただきたくお願い申し上げます。

記

1. 趣 旨 体育・スポーツ施設の管理者及び指導者は、施設利用者の事故等の緊急時に直面することも多く、その事態に迅速かつ的確に対応するためには、AEDの設置、適切な管理運用、緊急連絡体制の構築等に加え、事故に対し適切な救命活動を行える人材の育成や配置が重要な課題となっています。公認体育施設管理士養成講習会の「スポーツ救急手当講習会基礎コース」ではCPR&AEDの取扱いを含む基本的な内容を学びますが、今回は講習会最終日の午後に「スポーツ救急手当講習会プロバイダー熱中症・感染防止（環境障害）コース」を開催します。
このコースは、基礎コースには含まれない熱中症対策や感染症対策に特化した内容が中心ですので、一定の頻度で熱中症等の現場に遭遇する可能性が高いと考えられる施設関係者の方、あるいは、熱中症対策・感染症対策の習得に意欲のある方には、ぜひ併せての受講をご案内します。
なお、このコースは任意の講習会ですので別途受講申込みの手続きが必要です。
詳しくは下記7、8をご確認いただき、期間内にお手続きください。
2. 主 催 公益財団法人日本体育施設協会
3. 日 時 2019年6月21日（金）12：30～16：30
4. 受 講 料 8,100円
5. 会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟4階414・415室
東京都渋谷区代々木神園町3-1
小田急線 参宮橋駅下車徒歩7分、東京メトロ千代田線代々木公園駅
(代々木公園方面4番出口) 徒歩10分、京王バス新宿駅西口（16番）・
渋谷駅西口（40番）より代々木5丁目下車

●スポーツ救急手当熱中症・感染防止（環境障害）コースプログラム

No.	項 目	内 容	時間
1	プログラムの目的	・施設における環境障害の範囲・対象 ・施設管理・活動指導の責任	10分
2	熱中症	・概説 ・症状・4つの病態と重症度 ・発生のメカニズム ・予防の基本施設・方法（小児への配慮） ・暑さ指数（WBGT）について ・発症したときの対応・応急手当（実技研修）	80分
3	低体温症・その他の環境障害	・低体温症 ・日焼け・しもやけ（凍傷） ・その他有害物質（ペンキ塗建て等）	15分
	休憩		20分
4	感染症	・概説 ・主要な形態（インフルエンザ/ノロウイルス） ・インフルエンザについて ・更衣室・シャワー・トイレ等の衛生管理 ・施設管理責任 (注意の掲示・申告の義務・入場の制限等)	20分
5	嘔吐物処理について	・ノロウイルスについて ・基本的な防止対策 ・嘔吐物処理の仕方（実技研修）	80分
6	まとめ	・ポイントの復習 質疑・応答	15分
			240分